

# 「親のための応援塾」ニュースレター

平成20年11月25日発行

第1号



## 親のための応援塾って・・・???

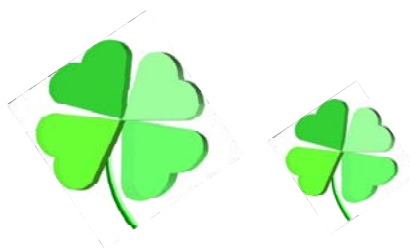
「親のための応援塾」は、子育ての先輩保護者とともに、子育ての不安や悩みについて気軽に話し合い、交流を深める場です。

都市化や少子化、核家族化が進む中、身近に相談できる人がなく、子育ての不安や悩みを抱えている保護者が少なくありません。そこで、昨年度から、小学校入学前の子どもを持つ保護者の方々を対象に、府PTA協議会の協力を得て「親のための応援塾」を開催しています。



今年度は、府内各地の41の小学校PTAで、  
応援塾を開催します。  
ニュースレターで、  
その様子をお伝えしていきます。

各学校、各PTAでの  
取組のヒントにしてもらえたら…  
と、思います。



# 9月の「親のための応援塾」拝見！

府内各地で「応援塾」が開催されました。その一部を紹介します。



与謝野町立与謝小学校PTA

与謝小学校PTAは、まず緊張をほぐしてもらおうと「遊びのひろば」を開催。「ロウソクの船」「輪ごむ船」など、親子で船づくりに挑戦しました。

その後の応援塾では、保護者同士が語り合い、なごやかなひとときを過ごしました。

栗田小学校PTAは、子どもの安心安全を守るため、防犯教室を実施しました。

参加者は「子ども110番のいえ」の方々を紹介していただき、一緒に下校しました。



宮津市立栗田小学校PTA  
— 防犯推進委員さんの紹介 —

運動会に参加した親子を、トラやパンダの着ぐるみを着たPTA役員が応援しました。

子どもたちの  
喜び顔が  
見たくて…



南丹市立八木小学校PTA  
— 運動会で初顔あわせ —

## 「親のための応援塾」 参加者・関係者の感想

- 「応援塾」のために、着ぐるみを借りてきました。親御さんも子どもたちも、喜んでくれたかなあ。
- 保育園と小学校と一緒に活動できるなんて、親にとっても子どもにとっても貴重な時間だと思います。
- 子どもが学校に入る前に、小学校がどんなところかわかるのは、とてもよかったです。



**親のための応援塾**

京都府教育庁指導部社会教育課

# 10月の「親のための応援塾」拝見！

ちょっとした場の設定で、自然と対話がうまれます。その一部を紹介します。

語り合う中で...

まずは、うち解けて...



**山田荘小学校PTA**では、「簡単にできるおいしい朝ごはんづくり」に取り組みました。ともに作業を行う中で、自然と会話も弾みました。何気ない雑談の中で、ちょっとした子育て悩みをうち明けられたり、子育てのコツが聞けたりしました。



**加茂小学校PTA**では、学校地域公開に来年度入学予定児童の保護者を招待しました。

PTA会長のお母さんが見つける病気についてのお話を聞いた後、現1年生の保護者を交え、輪になって交流しました。

1年生になってからの子どもの様子を聞き、子育ての見通しを持ってたり、みんな同じ悩みをもっていることが実感でき、親同士のつながりができるきっかけとなりました。

作業を通して...



**第二大山崎小学校PTA**では、まず、自己紹介をして緊張をほぐしました。一緒に、小学校に上がる子を持つ保護者と顔見知りになるだけでも、入学前のドキドキが軽減されました。

## 「親のための応援塾」は、保護者同士 ともに学びあう場...

話すことで気持ちが軽くなります。  
話を聞くことで心の支えを得ます。  
保護者同士の交流の中で、自分の子育てをふり返ります。

「対話」がキーポイントです



【 応援塾 】



学校も応援しています！



## 「親のための応援塾」 応援メッセージ



京都府教育庁指導部社会教育課

府内41の小学校PTAで開催されている「親のための応援塾」！  
給食を試食したり、学校探検をしたり、各PTAの独自の企画で、応援塾が始まっています。

このニュースレターは、実施されている応援塾の様子をお知らせし、多くのみなさんに応援塾を知っていただき、府内各地に、この取組が広がっていくことを願って発行しています。

### 今、なぜ、「親のための応援塾」が開催されているの！



Q 「親のための応援塾」の対象は、就学前の子どもを持つ親なんだね？

A そうだよ。  
今、地域では、隣近所の付き合いがなくなり、子育てについて身近に相談する人が少なくなってきたんだ。そんな中で、特に子どもの入学を控えた時期は、親にとって不安が大きく、その不安を少しでも軽減してもらおうと始まったんだよ。



Q 「親のための応援塾」って、保護者にとってどんなメリットがあるの？

A まずは、親同士が同じ立場で親しくなることが、心理的にもとても大きなメリットだと思うよ。お互いが相談し合いながら、入学に備えることができるし、それから、子育ての先輩から体験談を聞いて、子育ての智慧を学ぶことができるんだ。「悩んでいるのは、私だけではないんだ」と思えるのは、なんだか、ほっとするね。

それに、子育ての相談に乗ることは、先輩保護者にとっても、自分の子育てを振り返ることができ、新たな気づきや、「こうした方がいいんじゃないか」というアイデアも、きっと生まれてくると思うよ。



...

Q PTA活動にも変化がありそうだね。どんなメリットがあるのかしら？

A 活動が活発になるんじゃないかな。  
応援してもらった親たちは、次の年には1年生の親になるだろう。そして、今度は応援する側に回る。そうした継続した応援リレーは、きっと、保護者同士を親密にして、PTA活動を活発にしてくれると思うよ。



**Q 学校にとっては、どんなメリットがあるの？**

A 学校から保護者へのお願い事などは、直接伝えるよりも、応援塾のような親同士の集まりを活用したほうが伝わりやすいと思うんだ。特に、基本的な生活習慣や家庭学習、しつけ等の話は、PTAの方が生活に密着した話ができ、一緒に取り組むという視点からも、受け入れやすいのではないかな。

耳よりなニュースがあるよ。応援塾を始めた学校の中には、学校生活に関わる持ち物等の問い合わせが、めっきり少なくなったところが出てきているんだって。親同士の情報交換がうまくいっているのではないかな。うれしいね。



**Q 「親のための応援塾」が、うまく機能するには、キーポイントはどこかしら？**

A 保護者の一人一人が話せる機会を持てるかどうかにかかっていると思うんだ。話や講演を聞くだけでは、なかなか打ち解けないし、本音も出てこない。お互いに話すことで、より親近感が生まれるし、助け合っていこうとする気持ちも芽生えてくると思うよ。



**Q 今、地域社会全体で子どもを育てようと、よく言われるよね？**

A 子どもの「主体性」や「やる気」を育てるには、多くの人に見守られ、様々な人たちとのつながりの中で、遊びやいろいろな体験を繰り返しながら自分で考え、問題解決していくことが必要なんだ。親が子どもを育てるという意識と共に、子どもが育つ環境づくりが、今求められていると思うんだ。応援塾をきっかけにして、子どもが育つ環境づくりが進むといいね。



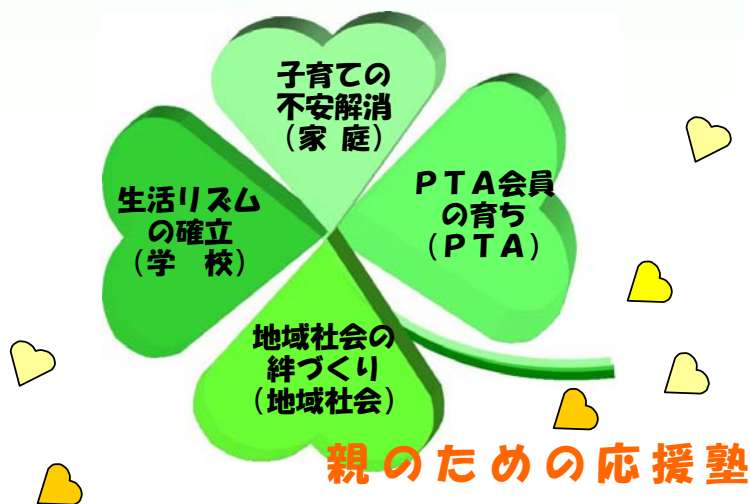
応援塾を通じて、人と人との絆が強まりますように！



**親のための応援塾**

「親のための応援塾」では、次のような目標を  
「幸せを呼ぶ四葉のクローバー」にたとえ、  
皆さんに届けようとがんばっています。

- ・子育ての不安が少しでもやわらぐように・・・
- ・親同士が仲良くなり、助け合う絆となるように・・・
- ・子ども達が生活リズムをつくり、  
スムーズに学校生活に慣れるように・・・
- ・人と人との絆が強まり、  
地域社会が元気になるように・・・



**親のための応援塾**

京都府教育庁指導部社会教育課

TEL 075-414-5887

FAX 075-414-5888